

フィンドレー大学への協定留学 月例報告書（9月分）

フィンドレー大学

平澤美衣奈

【はじめに】

留学生活が始まってから約2ヶ月が経ち、環境に慣れてきたため心にも余裕が持てるようになりました。9月は本当に一瞬で過ぎ去ってしまいましたが、振り返って後悔をする暇もないほど忙しい日々を送っています。英語に関してはあまり成長が感じられないので少し焦りも感じていますが、引き続き頑張りたいと思います。

【Hancock County Fair】

地元で開催された「Hancock County Fair」というお祭りに行きました。そこでは主に家畜のオークションや馬のレースなどが行われており、屋台も沢山ありました。フィンドレーで生活していると動物と人間との距離の近さに度々驚かされます。一度にこれほどまで多くの動物を見たことは初めてだったので、とても新鮮な体験でした。



【アーミッシュの村でのリーダーシップ研修】

学校のリーダーシップ研修でインディアナのアーミッシュの村に行きました。街はまだ9月中旬にもかかわらずハロウィンの飾り付けがされていました。私は留学前からアーミッシュやメノナイトの人々の生活に、興味があったのでアーミッシュの人々と会話をしたり、ホームメイドのご飯を食べたりすることはとても貴重な経験になりました。リーダーシップ研修では、TEDtalkで聞くようなアメリカのスピーチを聞くことができました。また、皆で一緒にアクティビティやご飯を食べることを通じて新たな友達もできました。



【普段の休日について】

休日は友達とダウンタウンに行ったり、
普段の休日ではできないことをして過ごしています。



休日に友達ショッピングに行ったり話したりするのは、毎週末の楽しみです。毎回アメリカと日本の文化の違いや似ている点で新たな発見があるのでとても楽しいです。またアメリカについて知らなかったことについても知ることができるので学びにもなります。日本の文化について興味をもって質問してくれる友達もいるので、英語だけでなく日本文化についても学ばなければならないと感じています。

【終わりに】

こちらの文化にも慣れてきて、ようやくこちらの文化を楽しめるようになってきました。笑顔で挨拶を交わしたり、建物に先に入った人が後ろの人のためにドアを押さえたりする優しさや気遣いの文化が最近ではとても心地よいです。

また、9月の終わり頃から一気に寒くなり、冬服が必要になってきました。風邪をひくことのないように体調管理にも気をつけたいと思います。